

田原公民館報

「田原ファースト」

館長 泉森 由貴

梅雨明けの田原には強い日差しが降り注いでいます。何かと外で動くことが多いこの季節。つばの広い帽子と紫外線カットのサンングラスは必需品です。夏の日光を葉の全面に受けて、玄関前のヘチマとひょうたんはあっとい間屋根に届きました。たくましい自然の姿から暑さに負けない元気をもらっています。



今年の夏休みは観光振興課と連携して、「田原やま里博物館☆夏休み体験フェスタ」というイベントを企画しています。田舎の夏らしい景色と空のもと、モノづくりをはじめ各種体験、物品販売など盛りだくさんの内容です。各種ツアーも考えています。田原地区の皆さんにはこの館報にチラシを同封しています。夏休みならではのイベントです。田原地区を知らなかったたくさん

平成29年 8月号



法人 田原公民館
〒747-1078 奈良市生野町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

の方に参加してほしいものです。

さて、アメリカ・都民・自分。何が続くか分かりますか。「ファースト」です。直訳なら第一ということでしょうか。何を優先するのか。何を大切に考えるのかといったところでしょう。リーダーとなるべき立場や国なら自分優先というとかと異論もありますが、ここでは田原ファーストでも許される気がします。

先日、田原地区まち創り協議会の会議の席で北森専任副会長が仰った言葉が響きました。「ここに住む人が一人ひとつ田原のために何かをすること、考えることで変わっていくものがあるんじゃないか」と。以前に本紙でふれた人足の精神も、各町で慣習を守ってきたことも田原ファーストの気持ちがあるからこそ続いてきたものに違いありません。地域に住む人が自分たちの町をよくするために策を考え、知恵を出す。そんな営みの繰り返し田原の歴史を作ってきたんだと思います。

8月11日は田原地区納涼盆踊り大会です。伝統の祭文踊りを踊り、出店や盆燈会を楽しみ、家族で花火を見上げて田原の空に浮かぶ夢を描いてほしいと思います。公民館からは高さ4m以上の竹のスタードームを出品します。地域あげての夏の大イベントです。オール田原で作りに上げる素晴らしい時と空気を今年も感じてください。

「プチ田舎暮らし・田原里芋作り」 日差しをあびて育っています

どろいも、ただいも、コイモ。地域によって呼び方の違う里芋。日本ではサツマイモやジャガイモより古くから食卓に並んできた馴染みの食材です。

地主さんにお借りしている畑は元々田んぼだった湿地です。土は作物を選ぶもの。粘土質の土でも育つ里芋に今年は挑戦しています。受講生は主に奈良市街地からの16人。鍬を持って長靴を履いて土を起こしていきます。軍手や靴底に絡みつくと粘土に阻まれます。しっかりと植え付けを終えました。

5月末から始まった、この里芋作りは11月末の収穫まで続きます。茗荷根性、土根性です。きつと里芋の生長と共に皆さんの体力と田原への愛着は大きくなっていることでしょう。今から楽しみです。



一面の草 イモのツルも隠されています



雨の中の作業 カッパを着てがんばります



茂った雑草の中に育つ里芋



普段使わない筋肉にも効きます

「チャレンジ和太鼓」 元気な音が鳴り響いています

小学生から大人まで、年齢を問わず参加できる田原公民館伝統の講座「チャレンジ和太鼓」。今年度も6月に開講して、練習を重ねています。講座は全10回。夕方6時半から1時間、途中5分の休憩のみで叩き続けます。この暑さと相まって、皆さん汗だくなつて、裸足で踏ん張ります。10回目を迎える11月には日が短くなり、季節を越えて練習してきたことを実感できます。

講師を務めるのは今年4年目となる沖見さん。かつてこの和太鼓講座の受講生でした。終了後、自主グループ田原太鼓風雅のメンバーになり、ご夫婦で練習を重ねてこられました。生徒から講師へ和太鼓が繋げるバトン。これからの活動が楽しみです。



大きな音を鳴らすのがコツがいります



皆さんの成長に刺激をもらいます

夏休みシネマ祭り



開催日：8月12日(土)

時間：10時～12時

内容：上映予定タイトル

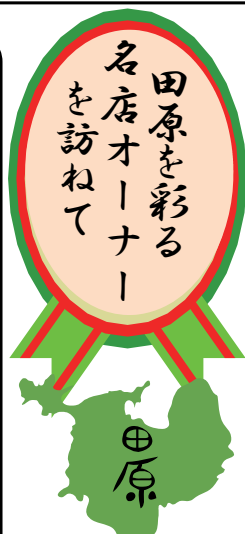
「トムとジェリー」

「ドラえもん」

新・のび太と鉄人兵団」

対象：幼児・小学生と保護者

●お申し込みはいりません。夏休みで帰省中のお友達も大歓迎。幼児は保護者の方とご一緒に。



取材：中北 賢 由貴
写真：泉森

第4回目は自家製パンと焼き菓子の かし kasi 加藤佐知子さんです。

梅雨も中休みらしく、朝から夏本番を思わせる強い日差しとなった日、茗荷町のカフェ「かしkasi」の加藤佐知子さんを訪ねました。▼木の香りが残る素敵な空間ですね。店名の由来を教えてください。●「kasi」の意味は3つ。ひとつは奈良を代表する動物「鹿(しか)」の逆さ読み。そして「お菓子」。最後にフィンランド語で「手」の意味です。手作ることの喜び、作られたものを愛おむことの大切さを込めて名付けました。▼このお店を開かれて何年になりますか。●オープンは2015年4月です。以前は西ノ京で「パルロワ」という店をしていました。8年間続けていましたが閉店し、2年の充電期間を経て、この田原に越してきました。幼い子どもに負担がかからないように週3日(月・金・土)営業し、その他の日は仕込みや他店への卸や出張販売をほぼ一人でやっています。▼料理や食材にこだわりはありますか。●できるだけ身体にやさしい食材を使っています。地元田原の新鮮な卵や野菜をはじめ、沖縄県産さび砂糖・黒糖、東欧またはアルゼンチン産、カナダ産蜂蜜、アルミニウムフリーのベーキングパウダーなどです。保存料は一切使用していません。▼すごいこだわり食材ですね。ところでメニューはどのようなものがありますか。●自家製のパンと焼き菓子がメインで

す。軽い食事になるスープとサンドイッチなどのセットもあります。営業時間は11時から17時でラストオーダーは16時です。テイクアウトだけのお客さんも多いですね。▼お客さんほどのような人が多いですか。●女性が多いですが、夫婦連れや男性もおられます。通りがかりの一見さんは少ないですね。▼では田原の好きな場所、魅力を教えてください。●街には無い自然が多く、四季を感じられるところ。先日、子ども達と田植えを経験しましたが、別所町の田から望む景色は素敵でした。すぐに街に降りられるところもいいですね。特に夏は涼しいです。この季節、昼間に街にでていると早く田原に帰りたくなくなりますね。▼西ノ京におられたときから田原のことはご存じだったのですか。●いえ。実は全然知らなかったのです。でも、カフェの仲間が紹介してくれました。田原出身だと知り、彼女から聞く田原地区がすごく魅力的に感じたのです。引っ越す前に色々な場所を見ましたが、ここを訪れた時に直感で決めました。彼女自身も魅力的で、そんな人が育つ環境に惹かれたのかも知れません。▼10月22日(日)の講座「女性のための森林ヨガ」で「kasi」さんの焼き菓子を使わせていただきます。どうぞよろしくお願いします。本日はありがとうございました。



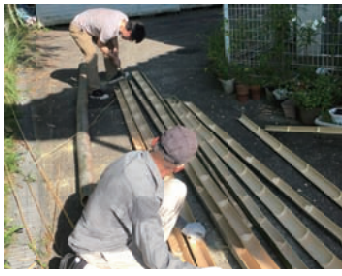
竹の長さを揃えます



竹を切り、運び出します

田原まち創り講座「灯りのオブジェ」募集します！

7月号でもお伝えしましたように公民館では田原まち創り講座として竹のスタードームづくりを進めています。まずは事前の準備作業。今年も十輪寺裏の竹林をお借りし、昨年より長く、高く作成するため、太く立派な3年以上の竹を切り出しました。7月20日は組み上げ前の準備作業。太さの違う根元と先を切り揃え、繋いでいくための穴を空けます。昨年よりも完成予想が大きいため、強度を考えて穴の場所や重なる長さも再度計算していきます。「脚立ではあかん。」「ローリングクワーターが要るぞ。」「根元はポルトで締めないと外れる。」「それぞれの経験と特技を活かして、意見が飛び交います。観光協会のスタッフも参加してくれて、合計34本の竹が揃い、組まれるのを待っています。組み立ては8月10日です。どなたでもご参加OKです。ご協力をお待ちしています。



節を丁寧に取っていきます



カットして太さを揃えていきます

8月の公民館行事とその他のお知らせ

- 2日(水) 夏休み探検隊！ヘリポートってどんなところ？
- 3日(木) おしゃべり会 in 田原公民館 こーみんかんふれんず
- 5日(土) 第3回 TAWARAキッズ
- 9日(水) 第5回 チャレンジ和太鼓
- 10日(木) 第2回 田原まち創り講座～灯りのオブジェ～
- 11日(金) 田原地区納涼盆踊り大会
- 12日(土) 夏休みシネマ祭り「トムとジェリー／ドラえもん」
- 18日(金)・19日(土) 田原やま里博物館☆夏休み体験フェスタ
- 23日(水) 第6回 チャレンジ和太鼓

11日は山の日で休館日です
皆さん盆踊りにでかけましょう。
公民館出店の射的でお待ちしています！



おやこ食育教室

日時：8月25日(金) 9:30から13:30頃まで
対象：小学生、保育園児とその保護者 先着8組
場所：都祁保健センター 参加費：1人500円(材料費)
持ち物：エプロン、三角巾、マスク、上靴(小学生)、タオル
主催：奈良市食生活改善推進員協議会
申込〆切：8月17日(木)

歯康講座 つながってげんき すっきりボディ

日時：9月7日(木) 9:30～11:30(受付9:00～)
場所：都祁保健センター
対象：市民 30名
内容：健康結果の見方、生活習慣病の話、運動の話と実技
食生活改善の話
持ち物：室内運動靴、動きやすい服装、健康結果
申込〆切：8月31日(木)
申込先は、いずれも都祁保健センターへ tel: 0743-82-0341